

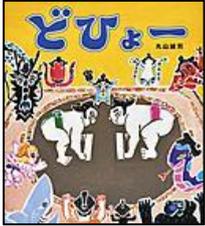
# あたらしい絵本

No. 481 2024. 8. 12



## 『はるなつあきふゆクロとシロ』 絵／田中 ゆき

・犬のクロとシロは、遊びも仕事も大好き。春はお花の配達をして、夏は海に潜り、秋はお月見団子を作って…。想像力とリズムで楽しむモノクロのユニバーサル絵本。ぬりえシートがダウンロードできるQRコード付き。  
(幼0～5歳)



## 『どひょー』 丸山 誠司

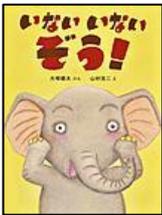
・お相撲さんが相撲をとる「土俵」がいなくなっちゃった! 海の底や山のいただき、雲の上やジャングル…。土俵がさまざまな場所にあらわれると、みんな「どひょー」とよろこんで、仲良く相撲をとり始め…。(幼0～5歳)



## 『モルモットのペるときになるおきゃくさま』

なかや みわ／さく

・動物園のモルモット、ペるは長い毛が自慢。たびたび来るおきゃくさまのように、りぼんで毛を束ねたいと思っていました。飼育員に毛を切られそうになったペるは、思わず逃げ出し…。小さな世界の大搜索を描きます。探し絵あり。(幼0～5歳)



## 『いないいないぞう!』 山村 浩二／え

・ぞうが両目を手で隠して、いないいない…ぞう! ねこが両目を手で隠して、いないいない…。すると、ぞうが出てきて!? 予想外の繰り返しに思わず笑顔になる、新感覚のいないいない絵本。(幼0～5歳)



## 『こどもになっちゃえ!』 沓掛 光宏／絵

・あかちゃんの頭の重さって? 大人に怒られるってどんな感じ? こどもの気持ちかわからない大人はみんな、こどもになっちゃえ! こどもの視点を真面目かつ楽しく研究している「こどもの視点ラボ」の絵本。ワイドページあり。  
(幼0～5歳)



## 『ゴロゴロゴロゴロ なんのおと?』 横山 裕一

・ゴロゴロゴロゴロ。遠くから何かがやってくる音がする。あれはなんだ? リンゴか? 地球か?! そしてどうなる? みんなで声をあわせて読みたくなるオノマトペ絵本。(幼0～5歳)



## 『こうえんのおやくそくだもの』 え／わたなべ あや

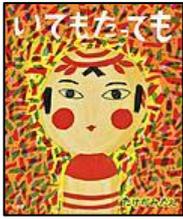
・小さな子どもとの公園は、どきどきがいっぱい。「いっしょに遊ぼう」「じゅんばんこ」「勝手に行かないよ」など、なかよく遊ぶお約束と、迷子にならないお約束を伝えます。(幼0～5歳)

新しい絵本はほかにもあります。貸出中の時は、予約をしていただくと本が戻ってきた時、連絡します。電話での予約も受け付けていますので、お問い合わせくださいね。



『ゆうびんです』 松屋 真由子／作・絵

・ねずみパパは郵便屋さん。自転車に乗って、どうぶつたちのお家やお店にお手紙を届けに行きます。空の上の風神さまと雷神さまにもお手紙を渡したら、お手紙は残り1つ。誰のところに配達するのでしょうか。(幼0～5歳)



『いてもたっても』 たけがみ たえ

・晴れた朝、窓辺のこけしのところに、さまざまな生き物がやってきます。それを見ていたこけしは「いてもたってもいられないって、どんな気持ちなのかな?」と考え…。生き物たちの命の輝きが、一歩ふみだす力をくれる絵本。(幼0～5歳)



『じゅんばんじゅんばんじゅんばんですよ』 accototo

・花びらがふれると、さなぎはちょうちよになりました。ちょうちよがおりたつと、わたげはとんで、空にきえていき…。春から夏、秋、そして冬へと季節のめぐる様子を描く四季の絵本。(幼0～5歳)



『うみへ』 三浦 太郎

・OがつXにち。「ぼく」は家族で白い車に乗り、父の生まれた海辺の町へ。「わたし」は母の生まれた山の家へ…。前から読める白い文字の話「うみへ」と、後ろから読める赤い文字の話「やまへ」を収録。2つの話が楽しめる絵本。(幼3～5歳)



『どっち?』 ひろた あきら

・「たこさんウイナーとたまごやき、おべんとうにはいつてたらテンションあがるの、どっち?」「そらをとぶとぶんしんする、できたらうれしいの、どっち?」選ぶことが楽しい参加型絵本。(幼3～5歳)



『せんろをなぞっておぼえるにつぼんちず でんしゃじてん』  
作／視覚デザイン研究所

・線路をなぞって日本縦断! 日本全国の47都道府県を見開きの拡大地図、鉄道路線や電車、鉄道スポット、名所、名産品など盛りだくさんで紹介。線路で描かれたひらがなで各県の名前と書き順を掲載。読み書きの練習にも役立つ。(幼0～5歳、小初)



『チョコレートの王さま』 ラウラ・カタラン／絵

・ぼくのおじいちゃんは、おいしいホットチョコレートをつくるから、「チョコレート王さま」ってよばれているんだよ! 史実をもとにしたゆかいな絵本。チョコレートの歴史、ホットチョコレートのレシピなども掲載。(幼3～5歳、小初)



『ときの鐘』 小林 豊

・ゴォーン、ゴォーン。ときを知らせる鐘が響く江戸のまちに、オランダ人がやってきた。はじめて異国の人と出会った少年の一日を、美しい江戸の風景とともに描く。(幼3～5歳、小初)